



Toyama New Industry Organization

中小企業支援センター

創業・ベンチャーへの挑戦を応援し企業の経営革新を支援

1. 起業家・ベンチャー企業等の支援

創業等への支援

魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等への支援

県内で新たに起業する者等から、社会性及び必要性・事業性・デジタル技術の活用が認められる事業計画を募集し、魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等に要する経費の一部を起業支援金で補助します。

また、富山県外から移住した方が起業支援事業に採択された場合は、最大で100万円の移住支援金が支給されます。

○起業支援金

助 成 率	1/2	
助 成 限 度 額	80万円(富山県外からの移住者の場合180万円)	中山間地域での創業の場合、20万円加算

○移住支援金

移住前の在住地	東京23区内	その他地域
金 額	世帯100万円 単身 60万円	世帯50万円 単身30万円
申 請 先	各市町村窓口	富山県新世紀産業機構

起業セミナーの開催

年1回、創業予定者、中小企業事業者を対象に起業セミナーを開催しています。



元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド

株式や社債の引き受けによる長期低利の資金提供を行います。



富山県創業支援センター／創業・移住促進住宅
SCOP TOYAMA(スコプトヤマ)

CASE
1

合同会社ポラリス

小幡 久美子代表

- ▶ P.3 創業等への支援
- ▶ P.4 よろず支援拠点の設置

障害児の通所支援事業で起業 保護者からの信頼厚く利用者も増

幼稚園教諭として20年近く働いた後に、放課後等デイサービスなどの障害児の通所支援事業に関心を持った小幡久美子代表。その事業計画を練っていた時、知人に勧められて「富山県よろず支援拠点」を訪問。アドバイスを求めたところ、コーディネーターから収支計画の作成方法について助言され、また福祉事業に詳しい税理士の意見も取り入れて事業計画書をまとめた。それを元に金融機関に融資の申請をすると、「金融機関では商圈調査や潜在需要調査などを行い、事業として可能性がある」と判断して融資してくれた(小幡代表)そうだ。

「くじらぐも」と名づけられた施設がオープンしたのは、令和3年4月1日のこと。「ワクワクチャレンジ創業支援事業」の採択を受けて、ホームページを制作し、また絵本や遊具の充実を図った。そして3年後には「となりのくじらぐも」を増設。障害児を持つ保護者からは厚い信頼が寄せられ、利用する児童数は倍近くに増えているという。



▲「くじらぐも」(右側の平屋)と「となりのくじらぐも」(左側の2階建て。令和6年4月から運用)の外観。午前中は主に未就学児を対象とした「児童発達支援」、午後は小・中学生を対象とした放課後等デイサービスの場として活用している。



▲利用されている児童らの様子。天候のよい日には、子どもたちは庭に出て遊ぶことが多い。庭の片隅には畑があり、秋にはさつまいも掘りなどを楽しむ。

▼(合)ポラリス代表の小幡久美子さん。法人名は旅人を導いてきた北極星に由来。障害児の道しるべになりたいという思いの表れか。



2. 経営の革新・活性化支援

専門家の派遣

高度で専門的な課題に対して、経営、技術、情報化など多様な分野の専門家を派遣し、確かな診断と助言を行います。

◎派遣費用／1回あたり3万円及び専門家の旅費(事業主1/3負担)

よろず支援拠点の設置

富山県よろず支援拠点では、各分野の専門家であるコーディネーターが、事業者の相談に応じ、経営課題を分析、課題解決に向けた総合的・先進的経営アドバイスを行います。また、各支援機関との連携、課題ごとの適切なチーム支援など、環境の変化や事業の成長段階に応じた支援を継続的にを行います。

総合相談窓口 (ワンストップサービス)	コーディネーター ・中小企業診断士 ・税理士 ・ITコーディネータ 等
------------------------	--

中小企業の収益力改善、事業再生支援

富山県中小企業活性化協議会は、金融機関・民間専門家等と連携し、中小企業の収益力改善支援、事業再生支援及び再チャレンジ支援を行う、いわば財政的安定をサポートする地域総合病院です。財務内容で、症状の重い方、軽い方から健康診断まで、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、国が認定する土業

等専門家(認定経営革新等支援機関)の支援を受けて経営改善計画等を策定する場合、専門家に対する支払費用の一部を協議会が負担します。

事業承継・引継ぎ支援

富山県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が設置する公的相談窓口です。親族内や従業員への承継も、第三者への引継ぎも、中小企業の事業承継に関するあらゆるご相談に、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、「富山県事業承継ネットワーク」を組織し、県内の商工団体、金融機関、土業等専門家の民間支援機関や、国、県、市町村等の公的支援機関が連携し、切れ目のない支援を実施する体制を構築しています。

下請かけこみ寺の各種相談

中小企業からの取引に関する様々な悩み、相談に親身になって対応します。また、紛争解決の迅速・簡便な手段としてADR手続きを行います。

中小企業等の海外出願助成

県内の中小企業等が海外へ特許等を出願する場合、その出願経費の一部を助成します。

	助 成 率
特 許 出 願	1/2以内(上限150万円)
商標・実用新案・意匠登録出願	1/2以内(上限 60万円)
冒認対策商標出願	1/2以内(上限 30万円)

■ 地域資源を活用した事業支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)が富山県の指定する地域資源(産地の技術や農林水産、観光資源)を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴って行う販路開拓事業に対し助成します。

助 成 率	1/2
助 成 期 間	最長2箇年度
助成限度額	300万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

■ 農商工連携を活用した事業支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者またはNPO等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴う販路開拓事業に対し助成します。

助 成 率	2/3
助 成 期 間	最長2箇年度
助成限度額	200万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

■ 小さな元気企業の応援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内小規模企業者(グループ含む)の商品開発や販路開拓等の取組みに対し助成します。

助 成 率	1/2
助 成 期 間	最長2箇年度
助成限度額	50万円 (県外の販路開拓経費については、25万円※)

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。
※工具器具・備品費の助成額は25万円以内。

3. 販 路 の 開 拓 支 援

■ 受発注取引のあっせん・紹介

県内中小企業の受注機会を増やすため、県内外企業の発注情報の収集・提供をしています。

■ 商談会の実施

東京・大阪・富山県ものづくり総合見本市2025で広域商談会を開催します。

■ 販路開拓の挑戦支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の展示会や見本市への出展、海外の市場調査・広報に関する活動等の販路開拓事業に対し助成します。

	県外市場開拓	国外市場開拓
助 成 率	1/3	1/3
助 成 期 間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	25万円	50万円

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。
県外分及び国外分の両方で事業を実施する場合の上限額は50万円。

■ 大都市圏への販路開拓支援

大都市圏の企業へ自社製品を売り込みたい県内中小企業に対して、大手商社OBのマネージャーが販路開拓を支援します。

4. 情 報 化 の 支 援

■ 生成AI等デジタル初心者に対する支援

生成AI等デジタルツールやDXに関する初心者向けの講座を開催します。

■ ホームページ(HP)・メルマガ・DVD・図書等による情報提供

ホームページ(HP)、メルマガやSNS(X、Facebook等)において、中小企業者に役立つ助成金やセミナーなどの情報を配信しています。

また、機構内には経営関連の図書や雑誌・新聞等の資料、社員教育・繁盛店情報など企業に役立つDVD等を多数取り揃えております。DVDや図書等は自由に閲覧・視聴でき、無料貸し出しサービスも行っています。



図書ライブラリ

